

本学事務職員をめざす皆さんへのメッセージ

このたびは、本学事務職員採用試験に興味をお示しく下さいましたことに、まずお礼申し上げます。応募に際して、採用担当から皆さんにぜひ知っておいていただきたいことを以下にまとめました。

社会における学校教育の重要性

急速な少子高齢化、生産年齢人口の減少、グローバル化、そして不安定な国際情勢等々、国の内外において社会全体の構造が大きく変化しています。このような環境変化のなか、人材を養成し、社会に送り出している教育機関に対する期待は益々高まってきています。そのため、政府内の各会議において教育に対する厳しい要望が出され、大学入学試験改革などが進行している事は周知のことと思います。

より良い社会を作り上げるには、それを支える人材が必要です。そのために、各教育段階が果たさなければならない役割は極めて重要なものです。わが国の将来を考えたとき、学校の果たす役割について考える必要性が求められています。次の世代を担う人材を育成し、その有益な人材を社会に送り出すことが、教育機関の大きな役割だと言えるでしょう。幼稚園から大学まで有する本学園にとっても、上述の環境をふまえ、社会に広く貢献できる自立した人材を育成するため、日々努力していなければなりません。

予測困難な時代における大学の使命

大学の最大の使命は「研究」、「教育」を通して「社会に貢献」することです。積極的な研究活動とそこから得た知見を社会へ発信すること、そして社会の発展のために有益な人材を社会に送り出すことに力を注がなければなりません。

将来予測が困難となっている今の時代を生きる若者や学生にとって、大学での学修が次代を生き抜く基盤となり、自らの人生を切り拓くための最大の財産となるよう、大学は質の高い教育を提供しなければなりません。

大学職員の役割と本学園が求める人物像

このような社会の期待に応えられる組織を作り上げるために、大学職員の役割はますます重要なものとなっています。従来大学職員が担ってきた管理・運営の業務は当然のことながら、教育・研究に関する業務についても、教員をはじめとした専門性の高い人材と協働する機会が広がっており、課題解決のために高度な資質・能力が求められています。

就学人口の減少に伴い、これからの大学経営は以前にも増して難しい時代に入っています。大学の経営統合が実際に進められていることは皆様ご存知の事でしょう。「大学淘汰の時代」が現実味を帯びてきています。それを覚悟した上で、大学職員を志す人材を求めています。具体的には、①物事に正面から向き合い、環境の変化や他者の意見を受け入れることができる人材、②学び続ける意欲を持ち、新しいことに挑戦し努力し続ける人材、③周囲と協働し、成長し続けることができる人材、④少々の失敗や挫折に屈せず、逆境やプレッシャーに打ち勝つことができる心身ともにタフな人材です。

大学は安定的というイメージで大学職員を目指すという安易な考えを持つ方は応募しないでください。大学職員という職業に、誇りと責任感を持ち、そして未来を語る皆様の応募をお待ちしています。

2019年9月

学校法人 共立女子学園
人事課採用担当